



北海道 防災・減災リレーシンポジウム2015

プログラムA (9月8日 旭川会場) の開催について (お知らせ)

開催概要: この度、「北海道 防災・減災リレーシンポジウム 2015—突発災害に対する防災・減災を考える—」を開催することとなりました。

防災関係機関等との連携を図りながら、旭川市、稚内市、釧路市、札幌市においてリレー形式によるシンポジウムを行います。

開催趣旨: 「北海道 防災・減災リレーシンポジウム 2015—突発災害に対する防災・減災を考える—」の初回となる旭川会場 (9月8日) においては、十勝岳噴火や洪水対策をテーマとした基調講演に続き、行政機関の方の参加も得て、今後の防災・減災対策に関するパネルディスカッションを行います。

※次回以降も、稚内 (10月15日)、釧路 (10月23日)、札幌 (11月6日) の各市にて、地域の特性に則した内容のシンポジウムを開催していく予定です。

<プログラムA 旭川会場>

日程: 2015年9月8日 (火) 13:30~17:00 (13:00開場)

会場: 旭川市大雪クリスタルホール 大会議室 (旭川市神楽3条7丁目)

主催: 北海道大学

参加対象・募集人数: 一般市民・150名

参加費: 無料 事前登録の必要はありません。当日、直接会場にお越しください。

※講師・講演題目等詳細は、別紙資料よりご覧ください。

お問い合わせ先

北海道大学公共政策大学院 特任教授 高松 泰 (たかまつ やすし)

TEL: 011-706-3785 E-mail: takamatsu@hops.hokudai.ac.jp

北海道

防災・減災リレーシンポジウム2015

入場
無料

事前申込
不要

— 突発災害に対する 防災・減災を考える —

リレーシンポジウム概要

防災関係機関等との連携を図りながら、旭川市・稚内市・釧路市・札幌市において、リレー方式によるシンポジウムを行い、札幌会場（北海道大学）で総括的討議を行います。

プログラムA(旭川会場)

日時：2015年9月8日(火) 13:00開場 13:30開演
会場：旭川市大雪クリスタルホール 大会議室
旭川市神楽3条7丁目 TEL:0166-69-2000

プログラムB(稚内会場)

日時：2015年10月15日(木) 12:30開場 13:00開演
会場：稚内総合文化センター 小ホール
稚内市中央3丁目13-23 TEL:0162-22-2727

プログラムC(釧路会場)

日時：2015年10月23日(金) 13:00開場 13:30開演
会場：釧路市生涯学習センター(まなぼっと幣舞) 学習室705
釧路市幣舞町4番28号 TEL:0154-41-8181

プログラムD(札幌会場)

日時：2015年11月6日(金) 13:00開場 13:30開演
会場：北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟2F 鈴木章ホール
札幌市北区北13条西8丁目

プログラムA(旭川会場)

十勝岳噴火をテーマとした防災・減災対策(火山学、砂防学)、洪水対策等をテーマとした防災・減災対策(河川工学)に関する基調講演を行います。

パネルディスカッションでは、行政機関の方の参加も得て、各分野の最前線の取り組み等を紹介するとともに、今後の防災・減災対策に関する議論を行います。

■基調講演

- 1.「十勝岳の火山活動について」
北海道大学大学院 理学研究院 教授 村上 亮
- 2.「十勝岳の火山砂防について」
北海道大学大学院 農学研究院 特任教授 小山内信智
- 3.「北海道の水害について」
北海道大学大学院 工学研究院 教授 泉 典洋

■パネルディスカッション

パネリスト	北海道大学大学院 理学研究院 教授	村上 亮
	北海道大学大学院 農学研究院 特任教授	小山内信智
	北海道大学大学院 工学研究院 教授	泉 典洋
	北海道開発局旭川開発建設部、北海道上川総合振興局、旭川市、美瑛町、上富良野町	

コーディネーター 北海道大学 公共政策大学院 特任教授 高松 泰

日時：2015年9月8日(火)
13:00開場 13:30開演

会場：旭川市大雪クリスタルホール
大会議室

旭川市神楽3条7丁目 TEL:0166-69-2000

「北海道 防災・減災リレーシンポジウム ―突発災害に対する防災・減災を考える―」

プログラムA (旭川会場)

日時：2015年9月8日(火) 13:00 開場 13:30～17:00
場所：旭川市大雪クリスタルホール
規模：150名程度

十勝岳噴火をテーマとした防災・減災対策(火山学、砂防学)、旭川市の洪水対策等をテーマとした防災・減災対策(河川工学)に関する基調講演を行います。パネルディスカッションでは、行政機関の方の参加も得て、各分野の最前線の取り組み等を紹介するとともに、今後の防災・減災対策に関する議論を行います。

プログラムB (稚内会場)

日時：2015年10月15日(木) 13:00 開場 13:30～17:00
場所：稚内総合文化センター
規模：100名程度

2014年の礼文島土砂災害をふまえた土砂災害対策等(砂防学)、冬期間の暴風雪等をテーマに防災・減災対策(交通工学)等に関する基調講演を行います。パネルディスカッションでは、行政機関の方の参加も得て、各分野の最前線の取り組み等を紹介するとともに、今後の防災・減災対策に関する議論を行います。

プログラムC (釧路会場)

日時：2015年10月23日(金) 13:00 開場 13:30～17:00
場所：釧路市生涯学習センター(まなぼっと幣舞)
規模：90名程度

太平洋側津波の津波をテーマとした防災・減災対策(海岸工学、地理学)、雌阿寒岳噴火をテーマとした防災・減災対策(火山学)、冬期間の暴風雪等をテーマに防災・減災対策(交通工学)に関する基調講演を行います。パネルディスカッションでは、行政機関の方の参加も得て、各分野の最前線の取り組み等を紹介するとともに、今後の防災・減災対策に関する議論を行います。

プログラムD (札幌会場)

日時：2015年11月6日(金) 13:00 開場 13:30～17:00
場所：北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟2F 鈴木章ホール
規模：230名程度

防災・減災に関する最近の動向等について関西大学河田恵昭教授の基調講演を行います。プログラムA～Cの議論経過等を紹介するとともに、北海道大学「突発災害防災・減災プロジェクト拠点」のメンバーから最近の取組等に関するプレゼンテーションを行います。パネルディスカッションでは、行政機関の方の参加も得て、各分野の最前線の取り組み等を紹介するとともに、突発災害等への防災・減災に関する包括的な議論を行います。

「北海道 防災・減災リレーシンポジウム ー突発災害に対する防災・減災を考えるー」

プログラムA (旭川会場)

日時：2015年9月8日(火) 13:00 開場 13:30～17:00
場所：旭川市大雪クリスタルホール
(〒070-8003 北海道旭川市神楽3条7丁目 Tel 0166-69-2000)
規模：150名程度

(敬称略)

基調講演

- 1 十勝岳の火山活動について
北海道大学大学院 理学研究院 教授 村上 亮
- 2 十勝岳の火山砂防について
北海道大学大学院 農学研究院 特任教授 小山内信智
- 3 北海道の水害について
北海道大学大学院 工学研究院 教授 泉 典洋

(休憩)

パネルディスカッション

パネリスト

- | | | | |
|-----------|---------|------------|-------|
| 北海道大学大学院 | 理学研究院 | 教授 | 村上 亮 |
| 北海道大学大学院 | 農学研究院 | 特任教授 | 小山内信智 |
| 北海道大学大学院 | 工学研究院 | 教授 | 泉 典洋 |
| 北海道開発局 | 旭川開発建設部 | 次長 | 小林 幹男 |
| 北海道 | 上川総合振興局 | 建設管理部 治水課長 | 劔持 浩高 |
| 旭川市 | 防災安全部 | 防災課長 | 矢野 博己 |
| 美瑛町 | 副町長 | | 塚田 聡仁 |
| 上富良野町 | 副町長 | | 田中 利幸 |
| コーディネーター： | | | |
| 北海道大学 | 公共政策大学院 | 特任教授 | 高松 泰 |